

市長会見の項目（概要）

と き：令和2年11月5日(水)14:00～

ところ：市政記者室

■ 大阪港湾局では、港の賑わいや活性化に向けた取組を進めています

<担当：大阪港湾局計画整備部振興課 電話：06-6615-7767> 【フリップあり】

- ◆ 国際競争力があり、利用者ニーズに合った使いやすい港をめざして、令和2年10月1日に大阪市と大阪府の港湾局を統合した「大阪港湾局」では、広域的な視点で、大阪の港での人の賑わい、物流の更なる利用促進などを進めていくための取組を実施している。
- ◆ 令和2年11月20日(金)より、日本籍の国内クルーズ客船の受入を再開する(令和2年10月30日報道発表参照)。
客船ターミナルにおける安全対策を実施するとともに、寄港する船における安全対策を十分確認するなど、コロナ禍での感染症対策を適正に行いながら、クルーズ客船の誘致について、積極的に取り組んでいく。
- ◆ また、大阪港の玄関口のシンボルとなる、新たな天保山客船ターミナルを現在整備中であり、令和6年には供用し、クルーズ客船の受け入れを強化していく。

- ◆ そして、港の賑わいや活性化に向けたセミナーを実施する。
- ◆ 一つ目は、令和2年12月12日(土)、海遊館ホールにおいて「元気です!!“大阪みなと”～大阪みなとの賑わい&フェリーセミナー～」を開催する。
- ◆ 新型コロナウイルス感染症の拡大の影響を受けて、ベイエリアの集客施設やフェリーの利用客が激減しており、セミナーを通じて、ベイエリアが元気であることや船旅が安全であることをアピールする。
- ◆ 当日は、フェリー各社のパネルトークによるフェリー旅の魅力や海遊館での取組等をご紹介するほか、各社のフェリー乗船券や海遊館の入場券等豪華景品が当たる抽選会、船長服を着ての記念撮影体験なども予定している。
- ◆ また、天保山岸壁にはクルーズ客船「ぱしふいっくびいなす」が入港し、同日の16時には出港の様子を天保山マーケットプレース岸壁側デッキから間近に見ることができる。
- ◆ この機会に港の安全対策や魅力を知っていただき、海遊館をはじめとするベイエリアの集客施設をご利用いただくとともに、Go Toトラベル事業の対象でもあるフェリーでの旅行などもお楽しみいただきたい。
- ◆ 二つ目は、令和3年1月28日(木)・29日(金)に、「第4回『大阪港 食の輸出セミナー&商談会』」をオンライン開催する。商談会の申込みは、本日より12月2日(水)までとなっている。海外への販路開拓をお考えの多くのサプライヤーの方々の参加をお待ちしている。
- ◆ 今後も、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のもと、様々なセミナーを積極的に開催していく。